

国際婦人デー集会に寄せられたメッセージ
ギリシャ共産党からのメッセージ

わたしたちが強調しているのは、闘いに婦人が参加することである

ギリシャ共産党中央委員会国際関係部

同志のみなさん、

国際婦人デーを記念して三月四日の土曜日に東京で開催される集会に敬意を表します。

ギリシャ共産党は、安定した労働に就く婦人の権利を求め、母性の社会的保護と家族への支援を求め、社会的な生活と活動への婦人の平等な参加を求める要求を常に労働者の運動の主張の中心に据えてきました。

わたしたちは、フレキシブルな労働関係を拡大し、社会的なサービスをさらに商品化することによって、勤労婦人の諸問題に対応しているかのように装う各国政府の政策の階級的な性格を明らかにしています。そして、婦人の不平等が資本主義の産物であり、いわゆる「家父長制」の結果ではないことを指摘しています。

わたしたちが特に強調しているのは、闘いに婦人が参加することであり、その闘いとは、ウクライナ領で現在行なわれているような帝国主義の介入と戦争への自国の関与に反対し、NATO（北大西洋条約機構）に反対し、外国軍基地に反対し、合衆国の核兵器をギリシャに配備することに反対し、苦しめられている諸人民、難民、移民との連帯運動に加わることを求める闘いです。

同志のみなさん、

みなさんの地域の状況は、資本主義体制の中での覇権を求める合衆国と中国の対立を背景として反目が激化し、軍国主義が跳梁し、あらゆる国で労働者、特に婦人の生活条件が悪化していて、そうしたことは、歴史的に過去のものになった資本主義の性格を確証しています。

そして、労働者階級が権力を握り、生産手段の社会化と科学的な中央計画への道をひらく必要があり、搾取と貧困、危機、戦争の資本主義の野蛮に終止符を打つ新しい社会主義の社会への道をひらく必要があることを確証しています。

【訳＝杉本芳夫】

（見出しは編集部による）

（『思想運動』1087号 2023年4月1日号）